

心を一つにしてジャンプ

1回でも多く跳ぼう

だんだん真剣な表情になっています



【アジャタ】

総合優勝『東山代少年陸上A』
【ロープジャンプ】

笑顔でジャンプ



スポーツ少年団交流大会

第48回伊万里市スポーツ少年団交流大会が6月12日、南波多小学校体育館でありました。この日は、市スポーツ少年団に登録している野球や陸上、武道などの少年クラブ6団体（8チーム）97人が参加。アジャタやドッチビーなど3種類のニュースポーツに挑戦し、楽しく交流しました（成績は次のとおり）。

- 総合優勝 東山代少年陸上A
- ▷アジャタ（1位） 東山代少年陸上A
- ▷ドッチビー（1位） 大川少年野球A
東山代少年陸上A
- ▷ロープジャンプ（1位） 松武館

掛け声を忘れずに

【アジャタ】



思うようにゴールに入らず苦戦中

【ドッチビー】



↑（写真3枚）軽やかなジャンプの連続で相手のディスクを見事にかわす大川少年野球A



人のうごき

平成28年6月1日現在

- 人口 56,027人（-36）
 - 男 26,882人（-14）
 - 女 29,145人（-22）
 - 世帯 22,905世帯（-6）
- （ ）は前月比

広報 伊万里 2016-7

- 発行日／平成28年7月1日
- 発行編集／伊万里市情報広報課広報係（0955）23-4313（直通）
- 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町1355番地1
- 伊万里市のホームページ
<http://www.city.imari.saga.jp/>
- 印刷／株式会社三光

今回は少年相撲大会の取材をしました。私は、相撲が特に興味があるスポーツというわけではありません。しかし、いざ始めてみると、力の入った大迫力の取組の連続に、他の観客に交じって思わず息をのみ、声をあげている自分がいました。カメラのファインダー越しにシャッターチャンスを狙っていても、取組に熱中してしまいシャッターチャンスを逃してしまふこともしばしば。どんなスポーツでもそうですが、予測のつかない真剣勝負というものは本当におもしろいものです。専門的なことは分かりませんが、相撲の魅力は、基本的なルールが単純明快で、どんな世代でも楽しめるところだと思います。国技であり長い歴史を持つ相撲に、子どもたちから触れることは、伝統文化の継承にもつながります。子どもたちの取組を見ながら、この大会が今後も末永く続いてほしいと思いました。（祐）

編集室から